

物価高騰対応等の補正予算可決

燃やせるごみ用の指定収集袋全戸配布事業などを可決



不動橋広場で市民体験型訓練等が、
南中学校で避難所開設訓練が実施されました

令和6年第2回定例会は6月6日から26日までの会期で開催され、市長提出議案15件、議員提出議案5件(意見書案5件)、請願8件を審議しました。議案等の審議結果は4面をご覧ください。

第2回定例会 一般会計補正予算案を可決

補正予算案(第2号)

令和6年度東久留米市一般会計補正予算案(第2号)は、本会議初日の6月6日に提案・審議され、全員賛成で可決されました。歳出では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、新たに令和6年度住民税非課税となった世帯または新たに住民税均等割のみ課税となった世帯に対し、1世帯当たり10万円(10万円)の給付を行うとともに、

【本会議での質疑から】

【質問】給付に関して市民に周知するタイミング、手法と、今回のこの事業のスケ

ジュール感を伺う。

【答弁】想定スケジュールであるが、プッシュ給付の方は7月26日に、それ以外の方は8月9日に通知を送付する予定。また、プッシュ給付の方への振り込みは8月20日を予定しており、それ以外の方は、手続きが終わり次第、随時振り込みを行っていく。

【周知】周知については、通知のほかに、7月15日号・8月1日号の広報およびホームページで周知していく。

補正予算案(第3号)

令和6年度東久留米市一般会計補正予算案(第3号)は、6月20日の予算特別委員会にて審査され、26日の本会議において賛成多数で可決されました。

歳出では、国民健康保険において現行の健康保険証の新規発行を終了し、マイナンバーカードに利用登録した健康保険証を基本とする仕組みに移行することに伴い、マイナンバーカードを持たない方に対する資格確認書の発行および被保険者への加入者情報の通知などに要するシステム改修経費。新型コロナウイルス感染症が予防接種法でB類疾病に位置付けられたことに伴い、新型コロナウイルスワクチン定期接種助成金を活用し、新型コロナウイルスワクチン接種を令和6年秋から定期予防接種として実施するための経費などが

今号のトピック

消防ポンプ自動車の更新に同意

消防ポンプ自動車の更新については「物品の買入れについて」として本会議初日の6月6日に提案・審議され、全員賛成で同意されました。

東久留米市消防団第四分団で使用している消防ポンプ自動車は平成18年9月に新車登録を行った車両であり、購入からおおむね17年が過ぎています。消防ポンプ自動車については、一般的には15年程度経過した時点から修繕が多くなる車両があると言われており、災害時における緊急対応車両でもあるため、更新するものです。

なお、現行車両については、公益財団法人日本消防協会による消防車両等国際援助事業にて発展途上国への寄贈または国内での売却処分を予定しています。

補正予算案(第4号)

令和6年度東久留米市一般会計補正予算案(第4号)は、本会議最終日の6月26日に提案・審議され、

【本会議での質疑から】

【質問】配布される指定収集袋の種類、サイズと数量について伺う。

【答弁】指定収集袋の種類は、燃やせるごみの袋で、10リットルの大きさのものを各家庭に20枚配布する予定。

【質問】重点支援地方創生臨時交付金推奨事業メニューの今後利用可能な残額はいくらか。

【答弁】この補正予算案における歳入として、当該臨時交付金を144万4千800円見込んでおり、補正予算後の交付限度額残額は、試算として、約1600万円余と見込んでいる。

今号の案内

- 一般質問「市政のこころが聞きたい」……2・3面
- 議案・請願審議結果……4面
- 意見書など……4面